

# 佐藤市長が再選！

阿蘇市長選挙の結果をお知らせします。

阿蘇市発足から2回目となる阿蘇市長選挙が2月15日告示、22日に投票が行われ、即日開票の結果、現職の佐藤義興氏が当選しました。

## 開票の結果

### ■獲得票数

佐藤 よしおき氏	12,087票
いせり せいご氏	8,058票
■当日有権者数	24,110票
■投票者数	20,287票
■投票率	84.14%
■有効得票数	20,145票
■無効得票数	140票



市民や職員が出迎える中、初登庁する佐藤市長

小雨の中、トレードマークの長靴姿で初登庁した市長。たくさんの拍手で迎えられ、職員から花束が贈られました。

100%市民の皆様とともに阿蘇市を築き上げていきたい。

当選証書附与式が2月25日市役所で行われ、阿蘇市選挙管理委員会より佐藤市長に当選証書が附与されました。挨拶で佐藤市長は「身の引き締まる思い。これから約4年間もしっかりと市民の皆様方の声に対して真摯に耳を傾け、10年後20年後を見据えた、安心安全な魅力ある元気な阿蘇市を築くのが私の役目。市民の方々、そして職員と共に力を合わせて、全力で政策に取組んで参ります。」と力強く語られました。



▲当選証書附与式の様子  
阿蘇市選挙管理委員会佐伯主計委員長より附与されました。



▲工事の安全を祈願した起工式の様子

これまで古城地区の一の宮高齢者センター内に設けられていた社会福祉協議会一の宮支所が、阿蘇市役所の敷地内に新築移転することが決まり、その起工式が2月11日挙行されました。移転は市民の皆さまの利便性を図り行うもので、市役所正面東側の敷地（約20坪）に建設されます。新しい阿蘇市社会福祉協議会一の宮支所（居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所を含む）のオープンは4月末の予定です。詳しくは次号でお知らせ致します。

社会福祉協議会一の宮支所が起工  
△市役所敷地内に移転△

「家族みんなで和やかに話し合う機会を持とう」をスローガンに

## 第3回阿蘇市青少年健全育成推進大会が開催されました

阿蘇市青少年健全育成市民会議（梅木康裕会長）主催の第3回推進大会が2月8日、一の宮就業改善センターで開催されました。今回の主題は、「家庭のコミュニケーション」。大会には保護者をはじめ地域から約120人が集い、半日間にわたり熱心に意見を交わしました。

### 【パネルディスカッション】

#### ■テーマ

「家族・家庭のコミュニケーションを高めるために」

#### ■コーディネーター

梅木康裕さん（阿蘇市青少年健全育成市民会議会長）

#### ■パネリスト

上中由美さん（家庭代表）、奥 孝予さん（PTA代表）、高藤貴代美さん（保育園長）、吉澤寿康さん（地域代表）、久保田英男さん（職場代表）



**講話 「青少年を取り巻く環境」**  
熊本県青少年育成県民会議の井上賢二さんが様々な事例を話され、特に携帯電話の使用について、「家庭の中で決まりを作ることが大切」などアドバイスされました。



### パネリストの主な意見…

上中さんは、日常の生活の中で、つらい時や疲れている時こそ、話すことの大切さを。

吉澤さんは、活気ある街づくりは、会話から生まれるとして、思い出を説かれました。

また、高藤さんは、子育ての立場から、子どもや両親への話しかけの大切さを。久保田さんは、今こそ言葉の大切さや表現力の学習が必要であると。奥さんは、家庭に家訓を設けて、会話の絶えない明るい家庭作りをしているについてに発表されました。

## 高校生トーク テーマ 青少年にとっての有害環境を考える

### 「携帯」「カラオケボックス」「飲酒」「喫煙」…

参加者 阿蘇高校生徒会3人  
阿蘇清峰高校生徒会3人

青木幸治さん（倫理法人会）のアドバイスを受けて、生徒たちは「カラオケの店に行っても、飲酒や喫煙は決してしない」「携帯電話によるメールのやり取りは、友達をつなぐ手段として使用しているので、問題になることはない。ただ、長時間になると、勉強に集中できなくなる」など、身近に起こりやすい事柄について活発に意見を述べました。また、2校の先生からは、1日の平均使用時間が約2～3時間という高校生のメールやサイトの使用実態について、過度にならないよう家庭でも注意してほしいとの意見がありました。



### 「寒い夜 あったかこたつで家族だんらん 体も心もぽっかぽか」

親子で明るい家庭コンクール（標語）最優秀賞 山田小5年の小西楓さんの作品

推進大会にあわせて募集した標語、絵日記のコンクール表彰式がありました。約300通の応募の中で20人が入賞し、梅木会長から表彰状と記念品が手渡されました。なお、作品は公共施設に展示されます。